

平成 30 年 2 月 6 日

公益社団法人 日本看護協会
会長 福井 トシ子 様

平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金
(厚生労働科学特別研究事業)
「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」
研究代表者 海野 信也

「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」の研究経過のご報告ならびに貴学会の「無痛分娩に関するワーキンググループ (仮称)」への参画のお願い

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業)「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」におきましては貴会より、研究協力者として石川紀子先生をご推薦いただき、研究を進めております。貴学会のご協力に、改めて心より感謝申し上げます。

本研究班では、本件に関わる専門学会・団体からご推薦いただいた研究協力者の先生方とともに、専門家のコンセンサス形成をめざして検討を進めております。既に 5 回の班会議を開催しており、これまでに別添文書のような検討を進めてまいりました。今後は、各検討課題について研究班の終了以後の取り組みの方向性を含めてとりまとめていく予定です。

本研究の過程で、今後、より安全な無痛分娩の実施体制を構築していくためには、関係学会・団体による継続的な検討と以下のような活動が必要となるという点で、構成員のコンセンサスが得られております。

- ①無痛分娩に関する社会啓発活動の継続的实施。
- ②無痛分娩実施施設に関する情報公開の促進。
- ③無痛分娩関連有害事象に関する情報の収集及び分析、再発防止策の検討を行う組織の設置。
- ④産科麻酔に関わる産婦人科医・麻酔科医・助産師等の医療スタッフの研修体制を検討整備するための「産科麻酔研修プログラム (仮称)」の策定と、それに基づいた「産科麻酔の実地・実技研修」のコース及び講習会等の企画、実施。

このような活動のためには、関連学会・団体が参画する「無痛分娩に関するワーキンググループ（仮称）」のような組織が必要と考えられます。本研究班といたしましては、本研究班の活動期限である平成 29 年度末までにそのような組織の発足を実現いたしたいと考えております。

つきましては、大変急なお願いで恐縮ですが、上記の趣旨をご勘案いただき、貴会として「無痛分娩に関するワーキンググループ（仮称）」へのご参画をお願い申し上げる次第です。なにとぞご検討のほどお願い申し上げます。

尚、本件についてご回答を、もし可能であれば平成 30 年 2 月 20 日までに本研究班事務局までいただければ幸いです。

以上

【事務局連絡先】

平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」（研究代表者 海野信也）

〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

北里大学医学部産婦人科 事務取扱：秘書 伊藤

TEL:042-778-8111（内線 8414）

FAX:042-778-9433 E-mail:obgyn@med.kitasato-u.ac.jp

平成 年 月 日

送付先：

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

北里大学病院 病院長 海野信也 行

FAX： 042-778-9433

貴会名： _____

ご担当者： _____

研 究 名：平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」

「無痛分娩に関するワーキンググループ（仮称）」へのご参画について

参画する ・ 参画しない

（○印をおつけください）

【事務局連絡先】

平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」（研究代表者 海野信也）

〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

北里大学医学部産婦人科 事務取扱：秘書 伊藤

TEL:042-778-8111（内線 8414）

FAX:042-778-9433

E-mail:obgyn@med.kitasato-u.ac.jp

平成 30 年 2 月 20 日までにご回答くださいますようお願いいたします。